

3. 自由記述内容

自由意見 少子化対策・定住促進に関して

■24時間対応してくれる小児科がない。何度も大変な思いをしている。

■少子化対策については、医療費助成など町として色々な対策をしていると思います。定住促進は、やはり栗山町に働くところが少ないのが一番の原因では？と思います。企業誘致、移住者募集など、もちろんやっていると思いますが、知名度の低さからか成果が町民には見えてきません。知名度アップの為に「奇抜なゆるキャラを作る」「映画やドラマの撮影に使ってもらう」「富士のサッカー場野球場で夏フェス（毎年開催！）をする」「小樽（石狩）のライジングサンみたいな事をする」なんてのはどうでしょうか？自由にと書いてあったので、自分勝手な事をたくさん書きましたが、栗山町はとても住みやすく、町にしてはたくさん対策や努力をしていると思っています。これからも町民のための政策をよろしく願います。できれば町役場、しゃるる、町の施設に若い人をたくさん雇用してください！！年寄りも年寄りも大事ですけど…。

■4月から1歳の子を保育園に入れて自分が働きだしたが、月の半分ほどは子が体調をくずしてしまい仕事に行けなかった。病児保育の実施を強く望みます。

■子どもの医療費ですが、町内で受診できる科が少ない（あっても週一度など）にもかかわらず、町外の病院でかかった診察代が小学生以上になると戻ってこないのは辛いです。先日町内でかかった診察代は18歳まで負担ゼロになったとのことですが、個人的には町外での診察代が15歳まで戻ってくるようにして欲しかったです。

私の周囲ではそこまで少子化という印象はありませんが、子供が小さいうちに札幌や他の市町村に引っ越す人が多いように思います。女性が働く環境もそうですが、男性が働き続けられる場所ももっと増えるといいのではないのでしょうか。また、栗山町に一戸建てを持つと考えている子育て世代の家族に資金を援助するなど、何か制度があれば良いと思います。

■栗山町にあるアパートは子ども家賃が高く負担が大きいのでそのための補助金や、町営住宅を栗山の町の中だけではなく、継立や角田などにも増やして欲しい。

2人以上や3人以上とかではなく、子ども1人出産した時点で祝い金などあるとうれしい。

少子化、定住どちらも結局はお金の補助や支援があれば改善すると思う。医療、保育、住宅環境すべてどれだけお金がかからない町かだと思います。

■就労場所の充実。保育料や学童利用代金の収入に対する負担（特に学童）。若い世帯への住宅支援等（できれば子どもの少ない学区の町営住宅に入居し生活しやすい条件ができるとうれしい）

■栗山町は老若男女住みやすい町だと思っています。役場の方も親切に相談にのってくださいます。栗山町は住みやすいですが、少子化に対しましては、やはり子育てするうえで共稼ぎが増えていまして、母親が働くうえで保育園が日祝日休みだと、働く場所が限られてしまいます。また、企業の産休にもまだまだ理解が乏しいと思います。（町からも企業に対して推進してほしい）

若者の賃金が安い→子どもができる→女性が仕事を辞める→生活できない→子どもをあきらめる（実際に聞いた事）

仕事は職種にもよりますが、365日あります。365日安心して子供を預ける場所があると皆安心して仕事ができると思います。

日、祝日には町から保育園へ補助金を出すとか。

子どものいる家庭にそれぞれお金の補助をするのではなく、町全体で子育てするためにお金をまわしてほしいです。ですが、栗山町近辺の町から比べたらとても子育てはしやすいと思いますが、もっと

もっと良くしていくと他の町からも移住してくる人もでてくると思います。

- もっと子供の医療費が充実してほしいです。夜間や休日は岩見沢まで行かなければ行けないのは、冬場は車の運転が不安です。専門の科も充実してほしいです。栗山にはなかったり、毎日やってなかったりして、他の市町の病院を探したり、遠くて通うのも大変です。
- 栗山町は、子育て支援センターもあり、医療費もこどもはかからいので子育て環境としては子育てしやすい町だと感じます。公園もたくさんあるし、商店街や教育委員会主催の行事等も子どもが参加しやすいものが多くありがたいです。子供が生まれる前は栗山町で子育てするイメージがつかみにくかったので、引っ越してきた人や栗山町で初めて子育てする人でもわかりやすいように、赤ちゃんが生まれたらこんなふうにサポートする取り組みが栗山町にはありますよ。小学生、中学生、高校生の子どもがいる方はこんなサービスや取り組み、行事や支援がありますよとPRする場、冊子等があるといいのではないかと思います。これからも栗山町が子育てしやすい町であり、続ければそれが自然と少子化対策、定住対策につながるのではないと思います。
- 子供が安全に遊べる交通整備が不十分。例えば、学校へ行く道のりで、信号機が必要な所になく、歩道もあるのに冬は除雪されてなかったり。歩道のアスファルトがガタガタになっていたり。公園の遊具もこわれたままになっている。栗山ならではの教育をする（福祉に関したり、農業だったり）将来のグローバル化に対応した教育を行う。起業家の支援をする。（町の役立つような）キレイな街並み（花がいっぱい）（ゴミが少ない）を維持する。町内会の取り組みの支援、指導を行う。医療機関の充実、または補助の継続。
- 子供の教育に関して栗山町なりの取り組みを増やすべき。学力向上のために1クラス少人数化など、きまりにとらわれない考えを取り入れる。自然環境を活かし農村留学など他市町村からの評価が上がるような工夫もあればいい。子供と大人（老人）などが一緒に活動できる場所があると良い。（栗夢プラザのような）。町内の優秀な人材、いろいろな職種のスペシャリストによるフリースクール等もおもしろい。
- 車を持っていない人にとって、交通の便はとても悪いと思う。（街のはずれに住んでいるが車のない時に町まで行くのにバスがなく行けない）→免許と車を持っていないと生活できない。子どもを持つ親に対しての支援（児童手当等の充実）子どもをつくっても生活していけるという安心感を持たなければ少子化に歯止めはかからないと思う。特に自営は会社からの子どもの扶養手当がでないから、こどもがいることでもらえる手当と言えば児童手当のみ。定住促進は栗山の立地の良さをアピールしたらいいと思う。（近くに岩見沢や江別があり、空港も近く、札幌へも近い）老後に来る人達のことを考えるとカルチャー講座やお友達づくりの場を設けるなど。（趣味や習い事を楽しみたい人が多いと思う）
- 栗山町に住むメリット（住宅費補助など）があるとUターン等も増えると思います。不妊治療等に補助金制度があれば少子化対策につながると思います。
- 町内に産婦人科がなく妊婦さんをはじめ家族は少なからず緊急時を考えると不安なのは。また、小児科も1つのクリニックしかないため休診時に町外にいかなければならないし、子ども医療費受給者証が外来では使用できないので、もっと他市町村でも使用できるよう拡充してほしい。
- 子育て世帯に団地などを優遇していただきたいです。個人アパートだと家賃が高いので、毎月の生活でいっぱいいっぱいですし、子供が男の子と女の子だと大きくなった時に子ども部屋の問題がでてくるので、3LDKぐらいの団地があればうれしいです。それか、子供のいる家庭用の建売住宅などを低価格で売るなど子育てしやすい住居環境があれば、長く栗山に住めるし子どもをもう一人産んで

も良いかなと考えられると思います。

- 札幌に 20 年住んでいましたが栗山は家賃が高いと思います。スーパーの質も悪い（価格、サービスなど）
- 芸能人の人とかで農業をしているですという人がいるが、本当に自分で農業を一から始めたい人のために個人で世話ができる程度の小さな畑や田んぼを作ったり、農家を辞めた人に農園等のオーナーさんになってもらって、今まで培ってきたノウハウを活かしたらいいのではと思います。
- 産婦人科が無いのは大きいと思います。砂川市のように大きな病院などできると良いかなと。幼稚園も町内に複数欲しいです。一つだけだと選択する楽しみがないので。
- 栗山町に興味があり移住したい友人家族がたくさんいるが、家が無く結局違う町へ移住しているので「空き家バンク」を早く作ってほしい。特に土地、家付きの田舎が人気あるのに栗山は家を壊して農地にするので残念。有効にして欲しい（町で確保してはどうか）。子育て支援制度もっと充実してほしい。3人、4人産んだら軽自動車を貸してくれる、お祝い金の復活など。長沼町のように保育園送り迎えしている家庭にガソリン代として支給してあげたらいいと思う。三笠のように保育料、オムツ代（1歳未満）を町のギフト券で発行してはどうか。赤ちゃん誕生祝にオムツの「燃えないゴミ袋」あげたらいいと思う。栗山の写真屋で100日記念、小学生祝い、七五三記念撮影券もいいと思います。高齢者65歳以上が35%近く栗山町にいるので特に少子化対策が必要だと思います。
- 栗山はとても住みやすく良い町だと思っております。出来れば定住したいとも思いましたが、自分の勤務先が転勤のある会社であるためなかなか一つのところに定住することや家をもつことなどが考えづらく、将来のビジョンがなかなか描けません。男性であれば自分だけで単身赴任という方法もあるのですが、私は女であり小さい子どもがいるので、単身赴任はとても難しく転勤を言い渡されたらどうしようと悩むばかりです。男女平等とは言いますが、育児において男女平等なんてないのだから企業が子供を持つ母親は転勤を免除するよう行政がもっと企業に働きかけてもらいたいと思っています。もし、自分の転勤が免除されることがあれば、ぜひ栗山町に住みたいと思っています。
- 子どもが風邪をひいてもあずかってくれる保育施設などがあればうれしいです。親や夫にこどもの看病を頼めなく、結局自分（母）が仕事を休んでしまうので、家計に負担がかかります。
- まだ、子供がおりませんが、不妊治療の助成などどのようになっているのでしょうか。私自信今後出産となると高齢出産になりますし、近年は晩婚化も進んでおり、初産の年齢も高くなると思います。高齢出産と関係があるかはわかりませんが、子育てサポート（障害児等への療育や偏見等をなくす取り組み）不妊治療のサポート、出産育児に関する金銭面のサポートなどが充実してくると良いと思います。定住に関しては私は結婚後すぐに持家に住みましたので、良くわかりませんが、始めは賃貸住宅をと考えていました。栗山町は家賃の高い住宅が多く、企業の住宅手当も十分ではないと感じました。これでは結婚後住居探しに苦労される方も多いのではないのでしょうか（住宅手当のない企業もあります）まずは栗山町住んでもらうことが大事だと思います。町でも家賃を補助する仕組みをつくってはどうか。（結婚後〇年間は〇万円支給、ただし〇万円以上の家賃の場合等）若者の定住につながると思うのですが、高卒等新卒で地元就職してくれるような環境づくりもしていただきたいです。企業に新卒採用を積極的に行ってほしいです。これには企業側の努力も必要だと思いますので、栗山にどんな企業があって、どのような仕事をしているのか若者向けにもっとアピールして欲しいなと思います。町内には老舗企業も多いですし、ものづくりが注目されている時代でもあると思います。

■子どもの札幌市内での病院の医療費を無料にしてほしい。アレルギーなど栗山町内では難しい場合があるので。産婦人科が合ったらよい。子どもの町内での習い事を充実させてほしい。(バレエ、絵画、体操など子ども一人でも通える場所、もしくは親が送り迎えに時間がかからない場所) 公園の遊具を充実させてほしい。子供服の買える場所がしまむらしかなく、その内容が充実していない。町内に無料の買い物循環バス(千歳などのように)があったら良いと思う。車を持たない高齢者、主婦の外出の機会を増やすため。 駅→ラッキー→マックスバリュ→富士→松栄団地→赤十字病院団地に住む老人が買い物(冬) 困難となっている。 朝日3丁目の公園、遊べるようにしてほしい、古すぎ、汚すぎます。 道の駅があったら良い。 夜7時以降に利用できる飲食店の充実 はじめてのおつかいイベントは今後もずっと続けてほしい。 婚活イベントもとても良いと思います。

■2人目以降、保育料無料化してほしい

■栗山町に住もうと思っても家賃が札幌なみに高いと思いローンを組み家を建てました。若い人は特に家賃が高いと思っているのでは? 町内にて仕事をする所がないと若い人は町外へ出て仕事を見つけるしかないのです。千歳市は人口が増えていると先日テレビで観ました。自衛隊や企業があるので転勤してきた人に定住してもらえるように子育てや住環境にサポートをしているようでした。やはり仕事をするところがないと…。結婚して子供をと思っても経済的にきつと思ったら一人だけ。乳幼児医療費がかからないのはとても良いですが、仕事をしていて子どもが病気になると休まなければならない、他のスタッフに迷惑をかけてしまうのでなかなか休みづらい。子供を持ち仕事を続けるのは、小学校中学年になるまでは周りの助けがあると心強いです。我が家は実家の両親にみてもらえたので、仕事をやってこられたと思っています。

■ゴミの分別の簡易化

■子どもを産む歳が40代が普通になってきている…20代は昔はあたりまえだったのが今ではとてもめずらしくなっている。40代で産むということは、そのぶん身体の負担も大きくなってしま…なのでだいたい1人で十分と思ってしまう。なぜ、遅くなっているのか…自分の人生を優先する人が増えたから。男性に頼る女性が少なくなったから男性の存在が女性にとって頼もしいものにならなくなってきた。昔と全然違いカエルの声が聞こえなくなっている。田畑を開拓して住宅地にしてしまった。何を意味するか…日本国で考えると自分の国で自給自足をできなくなると、他の国に頼る。もしその頼っている国といざこざが起きたときにとっても困ることになる。昔の日本のようにもう少し調子こいても良いと思う。自分たちだけで色々できる!!と思ひこむことが大事。将来のことを真剣に考えてほしい。子どもに戦争をあげあわせたくない。近い将来かならず戦争は起きる。中国が隣にある以上は、この国を狙ってロシアと戦争が起きます!!それが少子化のせいもある!!アメリカはこの国のことで戦争が起きたところで自分の国に火の粉が降りかかるのを防ぐためぜったい手は出しません!! 私の中で他国に頼り自給自足できない国は滅びると思います。農家の後を継ぐ人が減ってきている。もう少し農家を大事にする気持ちを持ってほしい。栗山町も農家に対して尊敬してほしい。農家の後を継ぐということがいかに大事かと知ってほしい。そうするにはどうしたらいいか…しっかり教えてあげてほしい。ゆとり教育のせいで日本はアホになりつつある。自分の子どもの頃と比べると我慢できる人が少なくなり連鎖していく。自給自足できない国なので、強い国に媚をうらないといけないので、その強い国の言葉を覚えるのが大事です。中国は好きではありませんが、これから絶対に必要になる言葉だと思っています。私は30前半の病気持ちです。病気を味わった人でないとなかなかこういうアンケートは書けないかもしれないです。

- 母子に対しての待遇、保育園だったり町営住宅の家賃はもっと減らしてほしい。入りたいけど生活的にギリギリです。年収でも毎月のかかる支出がバラバラなので、母子は大変です。
- 以前栗山に住んでいた時に、一軒家を持ちたいと思っていた時湯地の丘も視野に入れていたのですが、景観に関する規制が厳しく断念したことを覚えています。広大な土地を若い世代でも市街地の土地に比べると手頃なので、とても魅力を感じますが、規制の厳しさと正直諦める方も少なくないと思います。土地の高さにも驚きました。新築を建てる人たちの条件の多さ（以前3年住んでた人は対象外等）は不明な理由も疑問があります。町の活性化に条件も必要だとは思いますが、家を持つと様々な支出が増えるものなのでもっと助成等があるととても有難いです。就労に関しての情報の少なさは不便を感じます。広報等で情報提供場所を教えていただけたらと思います。子ども達が小さいと仕事をフルで働くことは本当に難しいです。そのため離職を選ばずにはいられないケースも多いと思いますが、幼稚園や小学校の合間の短時間であれば少しでも働けるお母さん達が多いのではないのでしょうか。事業所もシフトを組む大変さもあると思いますが、お母さん達だからこそできる仕事や独身の時には分らなかった経験もあるので、就労の場が町内でもどんどん増えてくれたらいいなと思います。結婚したら女性が退職がイコールと考える会社がほとんどです。育休も産休も取得する難しさ、託児場所がないことから出産にはとても勇気がいることも事実です。女性の社会進と世間で言われますが、事実との差に戸惑うばかりです。女性の支援をもっと増やしてもらえると家庭も貧困になることなく円満にも繋がると思います。素敵な町づくりをお願いします。第二の郷になってほしいです。
- 3歳から小学生までが遊べる施設があればうれしい。冬は遊ぶ場所がない。卓球、サッカー、アスレチックなど。酒蔵まつりは2日間ではなく3日間にして人を分散すべきだと思う。人混みがすごすぎて何が何だかわからなかった。ファミレスがない（逆に栗山にはない方がいいかな？）
- 子どもが安心していける医療機関の充実。小児科だけではなく耳鼻科や皮膚科など。
- 職業柄、乳幼児がおられる家庭との関わりがありますが、年々お仕事の量（？）が増えているためか、1週間ずっと保育園に登園しなくてはいけない子（特に年齢の小さい子）が多くなっているように感じます。そんなご家庭のための私たちですが、子ども達はお母さん、お父さんが大好きです。そのことを思うとちょっと切なくなります。お子さんのいる家庭はなるべく土日祝日お休みなど、子供と過ごす時間がとれる就業時間などが整備されればお子さんを持ちたいと思うご家庭が増えるのではないのでしょうか。
- 産婦人科がないのが困る。かかりつけの病院が町外というのは交通費がかかる。ないのに、少子化対策と言われても。説得力がありません。何をもって少子化対策？産婦人科を希望します。交通費一部負担とか考えて欲しいです。
- 私は働きたいと全く思っていないませんが、もし働く事を考えたとしても、栗山は田舎なのでまず仕事が無い。選ぶ事ができない。限られています。（農家の手伝いなど…）結局、地方（岩見沢等）まで行って探さなければいけない。選ぶ余裕がないのが厳しい。医療費が中学まで無料というのも良いように見えるが、実際のところ病院自体少ないし、無い科もあると意味のない事ではないのでしょうか。夜間救急、皮膚科、産婦人科…。特に健診すら受けることができないと、子供を連れて地方まで何度も行かなければいけないのはとても不便。結局誰かに頼りみててもらわないといけないですよ。田舎のくせにアパート等の家賃が高いと良く聞きます。町民税もありえない。駅前通りの年中ついでにライトアップも無駄。
- 今、子供が2人（2歳半）います。出来るならもう1～2人子宝に恵まれたらと楽しい家族を夢見ています。しかし、現実是不景気でこれ以上家族を増やしても子ども達に十分な生活や教育を与えられ

ないのでと心配になります。我が子を育てるのに他人に頼るのはどうかとも思いますが、少しでも子供を育てていくのに手助けしてもらえ環境がととのえば私も含め、女性たちは子どもを産めるのかなと日々感じています。例えば、女性の雇用サポートはもちろん、おむつのかかる時期のゴミ袋の助成、おむつ助成があればとても助かります。

■仕事をしなければ家庭（家族）を養っていけない。仕事を頑張りすぎ病気（過労）になってしまうなど、子供を産んで育てていくうえでも体の負担は大きく仕事復帰しないと養っていけないという状況で、たくさんの壁にぶつかってしまったのか現状です。今後の少子化問題に対しても子どもが欲しくても環境が整っていないと子育てもしていけず子どもをできるだけ作らないように考える人が増えていくと思います。高齢化社会が増えていくと思います。高齢化社会が進む中、少子化問題は将来的に大問題となると思います。早目の対策を期待したいと思います。

■特に期待してません

■子どもの医療費無料…町内の医療機関に限られており（外来通院）学生は、学校が終わってから受診しようと思うと、町外の病院にかかればならず、長期通院を必要とする事の多い耳鼻科、整形、皮膚科などは町内の病院では診療時間が合わない。町内の病院の診療時間をPM7：00頃までにしてもらえよう町からもはたらきかけてほしい。車を運転する人は不自由は感じませんが、学生（高校、大学）は通学の不便を感じており、町外へでてしまいます。JRの便数を増やす（通学時間帯）など対策をとっていただきたい。

■病児（病後児）保育の開設→共働きで近くに頼れる人がいないし、（親が近くにいないなど）と発熱や病気などで仕事を休むことになる。病気の際は側にいてあげたいが、どうしても休むことが出来ない時など、病児保育があると助かるから。

■親は子供のためならどんなことでも頑張れると思います。高齢者対策も大切かと思いますが、子どもを大切にできない町には親は魅力を感じません。教育に力を入れている町、独創性のあるとりくみをしていけばわかる親は自然に集まってくると思います。例え栗山町に働く場所がなくても、町外へ働きたにたとしても栗山町に住みたいと思うことをすることが大切だと思います。自然体験をふくめた体験活動の充実をするという方向は間違っていないと思いますが…。

■住居費（家賃）が高くてびっくりしました。水道代も高いので低くできませんか？収入の額にかかわらず必ずかかる家賃と水道代、生活への影響は大きいです。ゴミの分別 割り箸は別にしなくても良いのでは？粗大ごみが仕事を休まないと出せないのは困る。

■学校や社会に出ても、保険、年金、税金、結婚したから受けられる保障を教えてくれる人、場所ってないと思います。もう少し、学校の授業の中（社会の時間）とかで学生のうちから、税金などの話しや社会保障の話とかを取り入れるようにして、若い世代からもっと知ってもらうことも必要なのではないかと思います。知ってもらうことで、未来の世代に対して少子化対策にも少しずつ繋がっていくのではと思います。事実、自分も高卒で社会に出ました。その時、正社員とアルバイトでの働き方、保障のされかたの違いを知らないまま働いていたので、結婚してからも受けられる保障がある事も知らず、自分で調べるしか知る方法はなく、あとからとても困ることばかりでした。

■ゴミの分別の多さ。他の町の人は栗山町には分別が多く大変なので、住みたくないという人がまわりに多くいる。また、栗山に来たが引っ越したいという人も良く聞くので、男性や若い人には分別が難しくできない人が多い。毎日ゴミは出る物なので、楽に（簡単に）しないと大変。

■町民に対する支援。将来を見据えると住宅取得の際に助成を受けられると有難いと思います。

■出産時にかかるお金の補助金や出産して子供を育てる時の支援をして欲しいと思います。小さい子供

が体調が悪くなった時などの仕事とのバランスが調整できなかつたりするので、その場合などの制度を作って欲しいです。

■子どもの進学、通学について交通機関の状況が不便。 岩見沢への通学もJRの本数が少ない。通学の定期額が高い。札幌へ通学するには不便で私立への進学下宿でしかいけない。

医療費の補助は助かるが、中学、高校になるとそんなに病院へはかからない。小学までは助かる。もう少し、平等に補助が受けられる制度を作ってほしい。

■子どもが安全に遊ぶ環境をもっと作ってほしい。近くの公園の遊具に”立入禁止”のテープがはってあるが、立入禁止なら早く撤去してください。時々子ども達がそこで遊んでいるのを目にします。

少子化対策、定住促進…栗山で子育てをしたいと思う新しい環境づくり。小学校、中学校などの給食を安全なオーガニックな物にかえる。栗山の農家さんにも協力してもらって。食育を栗山全体で力を入れる。(学校でみんなで野菜を作ったり育てる→食べる楽しみを知る)習い事ができる環境にする。栗山では何も学べない。夕張、長沼、三笠など近くの人たちも来てくれるだろうし、栗山で学べたら自然もあり、習い事もできて子どもにとってはいい環境。IKEAを北海道で初出店。

■少子化～学生、社会人(若年層)の子どもとのふれあいや交流が少ないと思います。子供のいる社会は、子供のいる家庭だけでなく、これからの世代も共に暮らしていく事で、自然に成立すると思います。町内3小学校の交流行事があると良いと思います。角田、継立の良い所もしっかり残してください。

定住～水道代が高すぎます。国内でも有数の高水道代設定である事について町として改善すべきであると思います。空き家について、活用の補助費用などがあると助かります。

保育料の減免申し立てなどの制度が他町村のようにあったらと願います。

■町外から来る人は両親(祖父母)のサポートが得られないので、町外出身もしくは、親族がいない家族にはより手厚い子育てサポートが必要だと思う。

就職しないと子どもを保育所に入れられたいのでは就職活動できないと思う。

■栗山町は他の市町村と比べ、自然環境の活用・保護や教育、子育て、福祉への意識が高く、地場産業の取り組みも充実している素敵な町だと思生活しています。ただ、商業施設の充実感があまり得られず、日常生活には困らないものの、車社会の現在、多数の町民が町外に出向き、他市町で出費しているのが現実かと思われます。若者、特にこれから家庭を持ち、子育てをしていく世代の方々が身近に望むもの…。20代～30代前半の頃に、必要と感じていたものは、総合的に品物が入手できる環境だったような気がしています。

栗山はスポーツも盛んで、子供も大人もスポーツ人口はかなりの数に上るのではと思うのですが、スポーツ用品店がなく、町外やインターネットに頼らざるを得ない等、とてももったいない気がしています。多くの若い子育て世代の方々の目線の先には、普段の生活の中で不便とを感じるささいな一部分、そこには実はヒントが隠れている様に思うのですが…。

■医療費の助成(18歳まで無料)は素晴らしいと思う。ぜひ続けてほしい。

■土地や家賃が高いと思います。(家賃は札幌くらいの金額)。生活保護の人に対して少し検査してください!車を持っている人が居ます。家庭持ちの人は子供に携帯も持たせてます。

※本当に仕事ができない人なのか不思議です。パチンコにも行っている方もいます。

■長年栗山に住んでいますが、とても住みやすい町だと思います。私には3人の子ども達がいて、もう幼児の子はいませんが、気になることとして今の子ども達は外で遊ぶ機会が減り、ゲームやスマホ、インターネットに夢中の子が多いように思えます。せつかくの良い環境の町なのに残念です。少子化

の問題としては、小さな子供がいるママが子供を預けてリフレッシュできる子育てサポートを充実させてあげられたらと思います。やはり、子供が小さい時は色々大変だと思うので、見てもらえる方がいいですけど、なかなかそうではない方もいると思いますので。高校生まで無料になった（町内で受診のみ）医療費もありがたかったので、子育て支援の充実をお願いしたいです。

■栗山町の賃貸住宅は高いと思う。全体的に安くなれば住みやすくなると思う。

■もう少し家賃が安いアパートなどがあればいい。婚活イベントをたくさんやればいいと思う。

■私の現在の勤務先は夕張市内にありますが、夕張市内には住むところがなく、会社から提示された物件は栗山町内のものだけでした。そんなわけで、栗山町に住み始めて3年目に入りました。個人的には栗山町は環境も良く、とても住みやすい街だと思っていますが、会社から異動の声がかかれば栗山町を離れざるをえないのが残念です。（会社は全国的に視点をもって展開しているので）今の20代30代の、特に未婚の人の中には私と同じように「他の地域へ異動する可能性があるが、現在は栗山町に住んでいる」という方も多いのではないのでしょうか。少子化対策、定住促進はもちろん町にとっては重要な問題であり、今後も取り組みを行う必要があると思います。ただ、他の地域へ異動していく人を栗山町に留めるのは、一つの町の取り組みだけでは難しい部分もあるのではないかと思います。（会社との雇用契約で異動が決まっている方も多いでしょうから）

■高校～子どもを持たない成人が知的・文化的刺激を得られる機会があれば良いと思う。映画の上映や展示が図書館で行われるのはとても良いと思うが、対象となるターゲット層を上記の人々を意識したものをもっとあったら良いと思う。栗山町外部から呼ぶこととは別に、直近の未来を担う世代の住民満足度を高めるのはとてもいいと思う。

■私は栗山町でしか子育てをしたことがありませんが、子育て支援という面において、栗山町素晴らしいと思っています。医療も子供をあそばせる公園も施設も充実している。一時預かりも、保育園も幼稚園もある。現在は情報がとても多く、ネットを使えば一発で知りたい情報が得られる時代です。だからこそ、人は比較をし、より良い場所を求めます。「魅力あるまちづくり」と言っても、人それぞれ町に求める魅力は異なります。私は子供がいるから栗山最高！！って思えるけど、独身の若者にとっては「遊ぶ場所のないつまらない町」かもしれない。主に車を使う人はあまり気づかないかもしれないが、歩く人にとっては、駅前が寂しく感じたりするかもしれない。「福祉のまち」と言われることも多い町だが、実際ベビーカーを押して外へ出ると、舗装が崩れて一度車道に下りないといけない所があったりもする。本当に福祉のまちなのかなあ？って思う。正直、栗山町が「何を売りにしているのか」良く分らない。

■定住促進について～交通の便がもっと良くなれば…。

少子化対策について～20代～30代（子どもをもつ世代）の雇用の安定と充実。この世代が持家を栗山町にもちやすい環境づくり。「持ちたい」と思うような町づくり。素敵な自然派保育園を作って「子どもをそこに通わせたい」と思わせるとか…。

■小児科や幼稚園が一つしかないのも、小さい子供のいるお家はわざわざ住みたいと思わない。もっと選べると良い。病院は、町内だけでなく長沼町や岩見沢など近隣の町も無料だと魅力的。

■これから栗山町へ住む人達だけでなく現在住んでいる（特に子供がいる）世帯にも住宅支援をしてほしい。札幌とあまり家賃が変わらなかつたり土地が高かつたりするので。住宅購入が難しい。

■結婚は個人の判断でできるものですが、出産、育児に関しては子どもが出来てからはじめて調べたり、知ることも多くあるように思います。特に、産休、育休の有無、職場の理解は取得を希望していても実際のところ、所得した前例がないという理由で、企業側から難色をしめされたり、休みを取得する

にあたり、かなり言いづらい環境があるように感じます。

定住に関しては、家族で住めるようなアパートの家賃が高いように思います。戸建てを購入出来る収入があれば良いのですが、仕事で転勤する可能性はないのに住居の問題で町外の物件もチェックしなければならぬ状況になっている方の話しも多く聞きます。私たちは運よく町営住宅に入ることが出来ましたが、子育て中の方々が生活するのに必要な物件がもっとあればいいなと思います。

■出産祝い金。(例)2人目～50万 3人目～100万 ※5年未満の転出は返金とか。

若い世代(40歳未満)の家賃補助 月1万5千円 ※年払い $1.5 \times 12 = 18$ 万

病院施設の増加。岩見沢まで行かなくてすむように、小児科、耳鼻科、産婦人科等。まとまった医療モールのな。

■家賃が高い。水道代も高い。ガス代も高い。栗山を出たいと思っている。旦那が夕張にいたので、仕方なく栗山にいるという感じになってきている。以前、役場にいったら、子供なしで2人も働きでは町営住宅は無理と言われた。こちらは子ども出来ないし、できたときにまた来てくださいと言われた。失礼だなと思いました。子供は欲しいと思っているが、旦那の給料だけではとても暮らせない。子供は一人産むので精一杯。町営住宅には、バツイチだと言って、夫婦で暮らしている方がたくさんいると聞いた。栗山町は甘いので、生活保護者もたくさんいるという噂も。汗水流して働いて、町営住宅もいれてもらえない。子どもなし夫婦は、本当に支援がないですよ。こちらは子どもが出来なくて悩んでいるのに。

中央不動産リサーチの傲慢なやり方も変えないと、新しい若い人は増えないですよ。誰も借りたくないですからね。役場の方々は、一生安泰でいいでしょうが、一般はボーナスもないので、家も変えませんが。将来の不安しかありません。こんな若者しかいないのだから子どもは増えないでしょうね。子供できない夫婦たちに準備期間もれないと、子供つくれませんよ。育休なんていって喜ぶ会社もどこにもありません。嫌な顔されるだけ。本当おかしい国ですよ。

■給料が安すぎ。女性は仕事をやめられない。イコール子どもをたくさん産めない。女性の方が高給取りだとまじくいかないでしょう。

■シングルマザーだとしても、収入が多いと行政の手当をうけられないことがある。収入が多くても、産休育休中は収入少なくなり、一人で子育てするのは難しいと感じる。結婚も大切だが、子育てに関して、シングルファザーやシングルマザーでも働きながら子育ての出来る手当や、ベビーシッターや保育所の充実などがあると、結婚せず子育てをしている方や、離婚や死別等で配偶者やその他家族の助けの得られない人も、収入の限りなく受けられる助成があれば、栗山町で子育てしたいと思うのではと思います。